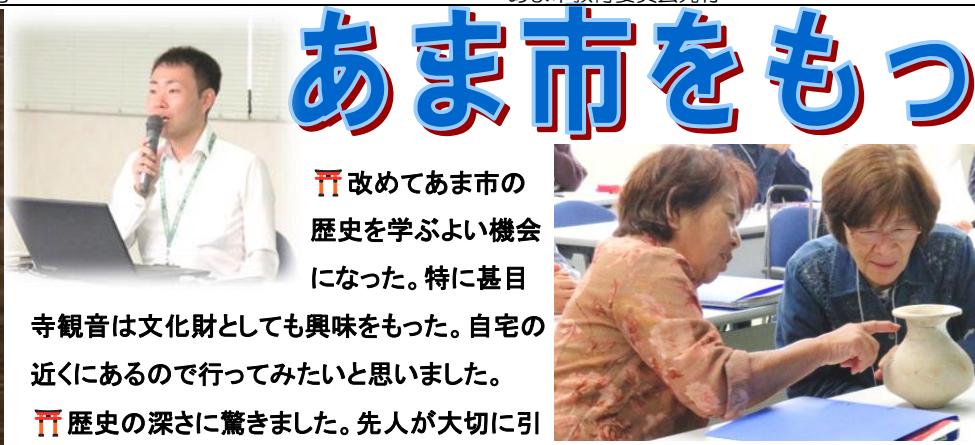


えっ！ そうだったの？～学生の声～

落としたう
大変だがね！

あま市をもっと好きになりました



改めてあま市の歴史を学ぶよい機会になった。特に甚目寺観音は文化財としても興味をもった。自宅の近くにあるので行ってみたいと思いました。

歴史の深さに驚きました。先人が大切に引き継いでくれていることに感謝です。人生の半分ほどをあま市に住んでいても知らないことばかりで、今回教えていただいたところを、マップを手に訪れたいと思いました。土器は奥深く面白いです。土器の資料もあるとさらに良かったです。

村以前の部落が各地にあり、その部落ごとに寺・神社が設けられていた。それがあま市に寺・神社が多い理由である。言い換えれば古い時代の習慣が今でも生きている。古い時代が今でも守られている。人間は古いものからの変化を徳としない。あま市を知る機会となり、興味・関心をもった。市民となって50年余り、知らな過ぎたので、今後時間があれば訪れてみようという気になった。今まで全く知らない、未知のことを学びました。弥生時代ではなく現代(昭和)に生まれてよかったです。

後半の授業でも何か資料が配布されるとよかったです。あま市がこんなに古い土地だとは始めて知りました。あま市にたくさんの文化財があることが分かりました。機会を見つけて訪ねてみたいと思います。七宝にも美和

にも、甚目寺にも住んだことがあるので、前半の話は身近に感じてふと住んでいたころのことを思い出して、とても興味深く聞くことができました。次回の史跡めぐりが楽しみです。後半、土器を触ったとき、一瞬自分も古代の人との接点を感じて、ちょっと感動しました。

あま市には重要文化財や史跡があり、大切に守っていかなければと思います。



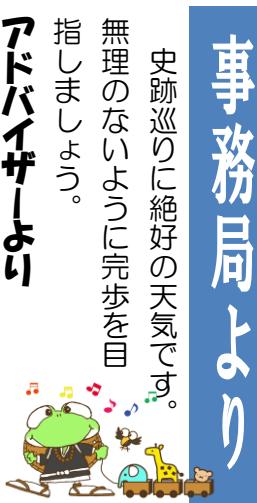
改めてあま市の文化財散策をしてみたいと思いました。興味があるのでさらに勉強してみたいと感じました。

学生時代に授業で習ったことを講義を受けて思い出しました。忘れかけていた弥生時代の土器や石器の名前を聞き、懐かしくも楽しい時間でした。また、2000年ぐらい前の実物の土器を、手に取って拝見できてなお良かった。弥生時代の様子はよくわかりました。ほぼ海の中のあま市。東海道も七里の渡しで船で行っていたようですが、どのように陸が広がり町ができたのかなあと思いました。

ぐりのときにマップをもって、今回の説明を頭に描いて行きたいと思います。知らないことばかりで少しだけ知識が増して、友達にも教えてあげたいと思いました。実物の土器に触れることができてよかったです。「あま市にお寺や神社が多い理由は？」の説明は、「多くの村が集まって…」ということだったが、質問する間もなく終わってしまった。本物の土器に触った！！いいのかなー、手渡しで廻しているけれど…。

神社やお寺にはあまり興味がなかったのですが、最近は旅行も身近なところに岡かけが多くなり、御朱印帳や拝観に楽しみが出てきて、今日の授業でますます見て歩こうと思いました。

アドバイザーより
カリキュラムも終盤になります。
史跡巡りに絶好の天気です。
無理のないように完歩を目指しましょう。
などをメモするために、学習ノートを活用しましょう。



事務局より

SILVER COLLEGE NEWS

シルバーカレッジ新聞

発行元:シルバーカレッジ事務局/教育部生涯学習課(美和公民館)

十月二十五日(土)は、あま市歴史民俗資料館職員により、「あま市をもっと好きになる!」というテーマで、あま市の歴史や文化について学びました。長年あま市に住んでいても、知らないことがたくさんあって、皆さん授業に興味津々でした。今回の授業をきっかけとして、あま市の歴史や文化が、ご家庭や地域でのコミュニケーションツールの一つになるといいですね。

